

来場等に関する注意事項

* 団体等の待機場所は以下のとおりです。

待機場所の設営は、レクリエーション広場の外周、競技場正面軒下等のスペースのみ許可します。場所の指定は行いませんので、各団体で譲り合って使用してください。

上記以外の瑞穂公園内・野球場の軒下・地下駐車場等にシート・テント等を利用して待機場所として使用しないでください。

* 入場の際には必ず体調管理シート・入場許可証・役員章等を提示してください。

* 体調管理シート・入場許可証のない方は入場できません。

選手の来場は競技開始時間の概ね2時間前とし、競技終了後は速やかに帰宅してください。

メインスタンドは、リレー出場者・マネージャー・事前に入場許可を得た引率者のみ入れます。

1) 来場にあたっては、3つの密（密閉、密集、密接）を避け、参加競技者及び引率者（監督・コーチまたは引率顧問、保護者引率の場合は保護者）のみで来場してください。

2) 競技者及び引率者は競技会開催1週間前から検温を実施し、個人または団体ごとに指定の報告書（チェックリスト）に記載し、招集時に提出してください。書式については大会エントリーファイルに添付の様式を使用してください。

チェックリストを提出しない競技者及び引率者については、原則として競技場への入場及び参加を認めない場合があります。

3) 選手は南ゲートからのみの入退場とします。

4) 引率者・審判・マネージャーは正面玄関前で実施します。雨天時は研修棟1Fスタジオで実施します。

5) マネージャーは、各団体2名まで入場を認めます。正面団体受付で申請してください。その後の入退場は南側ゲートのみとします。

※体調管理シートは、1日毎に1枚必要になります。

競技注意事項

1 本大会は2021年度日本陸上競技連盟競技規則および本大会要項によって実施します。

* 本競技会の結果は、記録速報のほかリザルトが公表されます。結果には、順位・記録のほか選手の氏名・所属・学年を含みます。

※WA規則第143条（TR5：シューズ）のルール改定が2020年12月1日から実施となりました。**800m以上のトラック種目では、靴底の厚さが25mmを超えるシューズは使用不可です。**

ただし、4月14日付の日本陸連發文書『陸連21第5-2号』に基づいて、本大会ではフィールド競技用シューズのTR5.5を適用せず実施します。記録は国内の公認として認められます。フィールド種目については、WAへの申請は行いませんので、国際大会への参加資格としてはなりませんことをご了解ください。

2 アスリートビブスについて

- (1) 本年度の登録番号をユニフォームの胸、背に確実につけてください。
跳躍種目は、背または胸につけるだけでも構いません。
- (2) トラック競技のうち800m以上の種目に出場する競技者には、写真判定用の腰ナンバー標識を配付します。ランニングパンツの右横や後方に、そのままの大きさと明確に数字が読めるようにつけてください。
- (3) 腰ナンバー標識はフィニッシュ後、直ちに係（フィニッシュ前方スタンド側）に返却ください。

3 ウォーミングアップ場について

- (1) ウォーミングアップ場は、原則としてレクリエーション広場とし、最終種目の招集開始時刻まで使用できます。
- (2) 16日のみ9時半～15時までバックストレートの使用が可能です。
競技役員の指示に従ってください。
安全に配慮してください。
マークを置いてのバトン練習は禁止します。

※地下駐車場・野球場軒下でのウォーミングアップは厳禁です(特に雨天時)。そのような事例を発見した・指摘を受けた場合には、当日以降一定期間の出場停止等の措置を講ずる場合があります。

- (3) 競技開始前の競技場のトラックは、大会の準備に支障のない範囲で以下の通り練習を認めます。
1日目 100mH, 110mH
2日目 300mH

9時15分まで練習可とします。

競技開始前の練習での各ハードルの置き方は以下の通りとします
(これ以外は設置しないでください)。

16日は3～5レーン女子100mH、6～8レーン男子110mHとします。
23日の400mHは、5～6レーンを女子用、7～8レーンを男子用の高さとします。

フィールド種目は、競技開始前に各ピットで競技役員の指示に従って練習を実施してください。

- (4) 競技開始前に競技場での練習は、**持込の牽引用チューブやミニハードル等の使用は禁止します。**
使用した競技用の器具(スターティングブロック、ハードル等)は練習終了後、元の位置に戻してください。

4 招集について

- (1) 招集所は200mスタート付近倉庫に設けます。
 (2) 招集の受付は本人が行ってください。時間に遅れたものは棄権とみなして出場を認めません。
 (3) 招集開始時刻及び招集完了時刻は、当該競技開始時刻を基準として、次のとおりとします。
(4) リレーの一次コールは両日とも12時に締め切ります。
その後番組編成を行います。
12時30分に招集所・記録速報で発表しますので確認してください。

	種 目	招集開始	招集完了
トラック競技	すべての種目	30分前	20分前
フィールド [※] 競技	棒高跳以外のフィールド [※] 種目	50分前	40分前
	棒高跳	70分前	60分前

5 レーン順・試技順について

- (1) トラック競技のレーン順およびフィールド競技の試技順は、プログラムの数字で示します。
 (2) 欠場者のレーンは800mについては競技役員の指示に従ってください。

6 競技について

(1) トラック競技

この大会は、**不正スタート1回失格を適用する競技会として実施します。**

- ①スターターの合図は英語とします。(「On your marks」、「Set」)
- ②すべて写真判定装置を使用します。
- ③短距離競走では、競技者の安全のため、フィニッシュライン通過後も割り当てられたレーン(曲走路)を走ってください。
- ④番組編成は申込記録上位から1組、下位を2組以降とすることを原則とします。
- ⑤同タイムの着差は、1,000分の1秒差まで考慮します。
- ⑥レース中に競技者が自らの意志でトラックを離れた場合は、そのレースを継続することができません(DNFとなります)。
- ⑦リレーのオーダー用紙提出は、**すべての組が最初の招集グループの招集完了時間1時間前とします。**
- ⑧レース前のスタート練習については、**スターターと出発係の指示に従ってください。**

(2) フィールド競技

長さを競う種目はすべて3回試技とします

- ①フィールド競技における競技場内での練習は、すべて競技役員の指示に従ってください。
- ②投てき競技の計測は、光波測定器を使用します。
- ③フィールド競技で、助走路に使用できるマーカーは主催者が用意したマーカーを2個まで置くことができます。また、サークルから行う投てき競技は、マーカーを1個だけ使用できません。
- ④三段跳の踏切板は、男子10m・女子8mで行います。

- (3) 競技者は、勝手に競技場所を離れることや競技規則第144条2bで禁止されたビデオ装置・ラジ

オ・CD・MD・トランシーバーや携帯電話・通信機能の付いた腕時計もしくは類似の機器を競技場内で所持または使用することはできません。

- (4) 不当な行為をした競技者には警告が与えられ、場合によっては当該競技から除外されます。警告は黄黒色(斜め半分形)のカード、除外は赤黒色(斜め半分形)のカードを示すことによって競技者に知らされます。

7 走高跳・棒高跳のバーの上げ方

天候等の状況により変更する場合があります。

	練習A	練習B	1	2	3	4	
男子走高跳	1m50	1m75	1m55	1m60	1m65	1m70	1m80までは5cm以後3cm
男子棒高跳	3m00	4m00	3m00	3m20	3m40	3m60	4m00までは20cm以後10cm
女子走高跳	1m30	1m50	1m35	1m45	1m50	1m55	以後3cm
女子棒高跳	2m20	3m00	2m20	2m40	2m60	2m80	以後10cm

※練習はいずれかの希望する高さで行うことができます。

※第1位決定の場合のバーの上げ下げは、走高跳は2cm、棒高跳では5cmとします。

8 競技用器具について

競技に使用する器具は主催者が用意したものを使用しなければなりません。ただし、やりについては、競技場に無いもの、もしくは1つしかない物の場合は持ち込みを認めますので、希望者は各競技の招集開始時刻の1時間前から招集開始時刻までの間に南側器具庫(フィニッシュライン付近)でやりの検査を受けてください。検査に合格したやりは、預かり証を発行の上、一括借り上げし、参加競技者間で共有できるものとします。

9 瑞穂北陸上競技場の使用について

- (1) 今回の開門時刻は、午前8時00分とします。それ以前には立ち入らないでください。
(2) 清掃・ゴミ処理は、各学校、各自で責任を持って行き、環境美化に努めてください。

ゴミ問題は深刻な状況です。各自「ゴミの持ち帰り」をお願いします。現在、競技会終了後の「清掃・ゴミ処理」は、一部の学校の部員の奉仕活動により行われていますが、その労力は多大なものとなっています。他人に迷惑をかけないよう互いに気を配り、自宅への持ち帰りにご協力ください。

11 表彰について

この大会では表彰はありません。

12 一般的注意事項

- (1) 本大会はコンピュータを活用して競技会運営を行いますので、氏名・所属等の間違いがあれば本部に申し出てください。
(2) 更衣室は更衣のみに使用し、荷物は置かないようにしてください。更衣後の荷物は各自で管理してください。
(2) 貴重品類は、各自で保管してください。万一の事故があっても責任は負いません。盗難には十分に注意してください。
(4) 競技中に応急処置を必要とする事故が生じたときは、医務室において応急処置を行います。以後の責任は負いません。

愛知陸協強化委員会医事部会が、競技者のコンディショニングと応急処置に当たっています。けがの治療だけでなく相談業務も受け付けていますので、積極的に医務室をご利用ください。なお、テーピング用のテープは利用者が持参してください。

◆選手の人権保護の観点から、写真・ビデオ撮影は基本的に禁止します◆

※保護者および本人の了解がない撮影を禁止します。